



人は、自分が考えたとおりの人間になっていく

鹿本中学校の大切な一人として、68名の新入生を迎えました。新入生の堂々とした入場で会場全体が温かい空気に包まれました。そして氏名点呼。緊張が高まる場面ではありましたが、新入生の明るい返事が体育館に響きました。これから始まる中学校生活への希望と決意が伝わってきました。

これから始まる中学校生活は、仲間と協力して自分自身を成長させる大切な3年間になります。私たちは「人を大切にする鹿本中学校の生徒」としての自覚を持って、互いを支え合って歩いていきましょう。鹿本中学校の一員として、自ら行動し、自分への挑戦を重ねてください。挑戦の数だけ世界が広がります。様々なことに一生懸命に、本気になって取り組みましょう。【式辞より一部抜粋】

挑戦し続ける鹿本中学校の生徒として、自分の夢や目標に向けたその一歩を力強く踏み出す新入生の皆さんをみんなが応援しています。

いしずえ
礎

誓いの言葉

これから始まる中学校生活に大きな期待と希望でいっぱいです。中学校では、周りから応援される人になれるよう、あいさつを大切にしたいです。中学校には、自分一人では乗り越えられない困難や得られない喜びがあると思います。そのひとつひとつをここにいる仲間とともに味わい、学んでいきたいと思えます。これから3年間一人一人が目標に誠実に取り組み、自分を見失わず、鹿本中学校の素晴らしい伝統をしっかりと受け継いでいくことを誓います。



皆さんは今、新しい中学校生活への期待とともに、大きな不安も抱えているのではないのでしょうか。私もそうでした。今でも鮮明に覚えています。その不安は日が経つにつれ解消されていきました。気付けば、今ではかけがえのない仲間がそばにいてくれます。この3年間は皆さんの人生でとても大切な時間になります。あらゆることが皆さんを成長させます。時には失敗することもあるでしょう。ひとつひとつの経験が心を豊かにし、可能性を広げていきます。不安を恐れず、新しい自分に挑戦してください。



歓迎の言葉

